

全国個性化教育連盟への思い

月光原小学校長 志茂 暁子

今学校では、新しい学力観に立った教育について、当たり前のように語られています。

実践面でどの程度進んでいるか、またそれが適切かどうかは別としても、もうすでに、「新しい」などとことさらつけることの方がおかしい位に目指すところがはっきりしてきました。

2・3年前には、余り関心を示されなかつた多様な学習活動も、今は非常に肯定的に、様々な場面で紹介されるようになりました。

中には、かなり否定的に受け止めていた人が、一転して肯定し始めるという場面すら見られるのが現実です。

教育の現場では、新しい学力観に立った教育をどのように実践したらよいか、良いモデルがないだろうかと、探し求めているのが現状であろうという気が致します。

常に基礎基本を重視しながら、個に応じた教育のあり方を求めてきた人々にとっては、やっとこの時がきたという感じが強いのではないかと思います。

先進的な研究を進め、日本全国はもとより、海外へまでも着実に研究成果を広げて行った本連盟としては、この上ない喜びであると言えます。

5年間教頭職に没頭するのが精一杯だった私は、連盟の発展に貢献されている皆様に、「足を向けては眠れない。」というのが実感です。

思えば昭和59年度、目黒区立宮前小学校がオープンスクールとして生まれ変わろうとしている時、プレハブ校舎で窓や扉をはずして個別学習をスタートさせたのが、個性化連盟との出会いの始まりでした。

「石ひとつ、池に投たるその波紋、岸を潤し百の花咲く」のように、教育という仕事は子どもに対しても、大人に対しても、いかに咲かせ

るかが勝負であるように思われます。

宮前小学校においても、加藤先生や高浦先生の投じた石は、私たち教師を変え、様々な波紋となって広がっていきました。

子どもたちが、その子なりの花を見事に咲かせるのは、ずっと後になるかもしれません、知識の量ではなく、様々な知恵を身に着け、主体的に学ぶ力をつけていったことは、大きな成果でした。

平成元年度宮前小学校からごく普通の学校に異動し、学校教育相談の研究に取り組む機会に恵まれましたが、ここでの研究に宮前小学校で学んだことが大いに役立ちました。

教育相談的配慮を生かした学習指導、それは、個に応じた指導そのものであるということが分かったからでした。

環境は教師の意識をかえる「大きなきっかけ」になりましたが、あくまでも「きっかけ」であり、子ども一人一人の成長こそが、教師の意識を大きく変えるものであることをオープンスクールを去ってから学びました。

自由と責任、基礎基本の充実と個性重視、それぞれのバランスを保ちながら、私なりに波紋を広げることが、連盟の一員として大きな課題になりそうです。

〈事務局への問い合わせ・連絡先〉

〒115 東京都北区赤羽南1-16-2-504
03-3903-4780 庶務部長 佐久間茂和

新理事決まる

平成6年度の理事を、平成5年度に引き続きまして下記の方々にお引き受けいただくことになりました。よろしくお願ひいたします。なお、交代を予定されている等の新理事の方々につきましては、確認の遅れなどで、お名前が載っていない場合があります。ご了承下さい。

(平成6年4月 現在)

会長 染田屋謙相 (東京・元板橋区教育長)
副会長 加藤幸次 (東京・上智大学教授)

理事 永地正直 (東京・生涯学習研究所主宰)
岩崎誠一 (教育環境計画研究所長)
大井秀夫 (北海道・帯広第5中学校長)
工藤鉄雄 (北海道・月寒東小学校長)
佐藤 有 (北海道教育大学文部教官)
小川清志 (北海道・啓西小学校長)
五十嵐庸 (福島・大越小学校長)
齊藤健一 (福島・蓬萊東小学校長)
武藤義男 (福島・前三春町教育長)
野村裕子 (福島・朝日が丘小学校長)

○江連富男 (埼玉・本庄西中学校教頭)
○山崎和雄 (埼玉・八幡小学校長)
○徳永隆憲 (千葉・PTA連絡協事務局長)
○坂地澄夫 (千葉県総合教育センター)
○石坂和夫 (国立教育研究所室長)
○上山英昭 (東京・前志村第二小学校長)
○木戸芳清 (日本視聴覚教材センター)
○行徳高徳 (目黒区教育研究所所長)
○久保田滋 (東京・芦屋大学教育学部)
○清水正三郎 (東京・大東文化大学教授)
○志茂暁子 (東京・月光原小学校長)
○高浦勝義 (国立教育研究所室長)
○永井タケ子 (東京・大蔵小学校教頭)
○平野朝久 (東京学芸大学助教授)
○松野康子 (東京・黒門小学校長)
○矢沢公雄 (東京・八雲小学校長)

○岡本昭男 (神奈川・前大磯小学校長)
神代酵一 (静岡・島田市教育課長)
青木昭平 (新潟・黒崎市教育委員会)
上原 穀 (富山・入善小学校長)
上島賢一 (富山・野中小学校長)
○浅沼 茂 (愛知・東京学芸大助教授)
皿井 信 (愛知・二川南小学校長)
松下晴彦 (愛知・裾山女学園大助教授)
鈴木正幸 (神戸大学教授)
長田勝男 (沖縄・前大道小学校長)
渡久地政吉 (沖縄・那覇市教育研究所長)

……東海個性化教育研究会……
理事 ○新美一成 (会長 東浦町教育長)

〃 ○村田武雄 (副会長 島田市教育長)

〃 ○吉村 豊 (〃 池田小学校長)

〃 青木克夫 (愛知・稲武町教育長)

〃 金田喜兵衛 (愛知・稲武小学校長)

〃 田口芳宏 (岐阜・東白川村教育長)

〃 倉角秀吾 (岐阜・大垣市立西中学校長)

〃 古木米治 (静岡・六合中学校長)

〃 森 幸彦 (三重・第一小学校長)

〃 薩谷 信 (愛知・片倉小学校長)

〃 安藤 慧 (愛知・卯ノ里小学校長)

〃 成田恭男 (愛知・石浜西小学校長)

〃 魚住忠久 (愛知教育大学教授)

〃 竹内通夫 (金城学院大学教授)

〃 松下哲寿 (岐阜・揖斐小学校長)

〃 鈴木 茂 (静岡・初倉南小学校長)

〃 増田智治 (静岡・初倉小学校長)

〃 横山謙二 (監査 森岡小学校)

〃 成田幸夫 (監査 大府中学校)

〃 板 恒雄 (事務局長 上野中学校長)

……九州個性化教育研究会……

理事 ○前崎敏雄 (会長 第一経済大助教授)

〃 ○荒木 隆 (副会長 福岡教育事務所長)

〃 ○宮里朝景 (〃 沖縄・具志川市教委)

〃 ○加藤幸次 (顧問 東京・上智大教授)

〃 ○三原英雄 (〃 福岡・春日市教育長)

〃 村田喜一郎 (福岡・北九州教育委員会)

〃 野口良治 (佐賀・山内西小学校)

〃 横大路達也 (福岡・花見小学校長)

〃 中島増夫 (鹿児島・前加世田小学校長)

〃 松尾法夫 (福岡・宗像市東郷小学校長)

〃 田中 普 (福岡・教育事務所主事)

〃 柏木順子 (福岡・田川市立中央小教頭)

〃 竹浦ミト力 (福岡・久山町立幼稚園長)

〃 木下啓作 (福岡・北野小学校教頭)

〃 池田信一 (福岡・志免西小学校)

〃 白水 明 (福岡・教育事務所)

……関西個性化教育研究会……

理事 中井良則 (会長 前合橋小学校長)

〃 鈴木正幸 (副会長 神戸大学教授)

〃 ○加藤幸次 (顧問 東京・上智大教授)

〃 須田 勇 (〃 神戸海星病院顧問)

〃 坂本邦夫 (顧問 神戸学院女短教授)

〃 辰巳昌男 (兵庫・甲東小学校教頭)

〃 原浩一郎 (宝塚市立総合センター副主幹)

〃 本岡志東 (兵庫・多聞台小学校教頭)

〃 堀真一郎 (大阪・大阪市立大学教授)

〃 相良敦子 (京都・聖母女学院短大教授)

〃 末方鐵郎 (兵庫・尼崎教育総合センター)

〃 塙川剛三 (兵庫・但東町教育長)

理事 今谷順重 (兵庫・神戸大学教授)
 " 大矢 晟 (兵庫・樺野台小学校校長)
 " 中井良宏 (三重・松阪大学教授)
 " 戸江茂博 (兵庫・頌栄短大助教授)
 " D.Willis (兵庫・相愛大学教授)
 " 石田 光 (大阪幼少年教育研究所長)
 " 黒瀬杏三 (兵庫・稗田小学校長)
 " 上村元正 (兵庫・山崎東中学校長)
 (○印は常任理事)

※理事の方々の記載事項に誤りがありましたら
事務局までお知らせください。

平成5年度 全国個性化教育研究連盟
会計報告 1994.3.31

○収入の部

種別	予算	決算	備考
個人会費	900000	1038000	3000円
団体会費	250000	210000	5000円
東海個研	80000	60000	1500円
事業収益	300000	394750	会誌売上
繰越金	101556	101556	
預金利子	2000	827	
その他	10000	14500	研参加費
合計	1643556	1950133	

○支出の部

款	項目	予算	決算	備考
事業費	研究研修	70000	70000	
	広報活動	700000	718970	
	研究発表	50000	50000	
	支部活動	60000	107200	
	会議費	80000	80000	
事務費	事務費	105000	108400	
	連絡通信	400000	498433	
	消耗品費	40000	56028	
	諸費	20000	60000	
予備費		118556	20000	
合計		1643556	1669031	

○差引残高 ----- 181102

・上記の通り決算報告いたします。

平成6年3月31日
会長 染田屋謙相
事務局長 高浦 勝義

会計部長 中澤 米子
・監査の結果、相違ないことを認めます。

平成6年3月31日
会計監査 行徳 高徳
石坂 和夫
印章省略

平成6年度 全国個性化教育研究連盟
会計予算案 1994.3.31

○収入の部

種別	予算	決算	備考
個人会費	1000000		3000円
団体会費	220000		5000円
東海個研	70000		1500円
事業収益	100000		会誌印税
繰越金	181102		
預金利子	1000		
その他	50000		
合計	1672102		

○支出の部

款	項目	予算	決算	備考
事業費	研究研修	70000	70000	
	広報活動	700000	70000	
	研究発表	100000	80000	
	支部活動	80000	80000	
事務費	事務費	105000	105000	
	連絡通信	500000	500000	
	消耗品費	45000	45000	
	諸費	20000	20000	
予備費		2102	2102	
合計		1672102	1672102	

平成6年度 活動計画

会誌『個性を育てる』第8号の発行
6月の発行をめざして、最後の準備を進めています。今回のT.T特集です。ご期待下さい。
研究会
2学期に上智大学で実施すべくくださいま計画中です。
くわしくは、のちほどお知らせします。

第10回夏季研修会

7月27日(水)～28日(木)
於 神奈川県中郡大磯町

10回目を迎え、今年は大磯町で開催します。
鎌倉、箱根へ足をのばしてみてはいかがですか?
くわしくは申込書をごらんください。

第5回国海外研修会

8月21日(日)～30日(火)
ボストン、シカゴ、ミネアポリスの観光と現地校の視察そしてホームステイを計画しています。コンダクターはもちろん加藤幸次先生です。
費用は約3.3万円。成田と大阪から出発できます。

会報の発行

本年度は、この29号から、8月の30号、11月の31号、2月の32号を計画しています。情報満載の紙面にご期待ください。

〈 事務局組織分担 〉

- | | |
|-----|--|
| 事務部 | ○佐久間茂和(東京)
等々力美津子(東京)
原崎 佑子(東京)
加藤 浩子(東京)
成田 幸夫(愛知)
※東海個性化研究会
池田 信一(福岡)
※九州個性化研究会
谷口 育史(兵庫)
※関西個性化研究会
加藤 幸次(東京)
※全国連絡担当 |
| 会計部 | ○中沢 米子(東京)
橋本 享子(東京) |
| 編集部 | ○松田 早苗(千葉)
三浦 信宏(千葉)
安達 幸(千葉)
笹原 悟(千葉)
長谷川 信(千葉)
加藤久美子(千葉) |
| 広報部 | ○館岡 茂樹(神奈川)
小久保晶良(埼玉)
太田 始(東京) |
| 研修部 | ○河合 剛英(神奈川)
池田伊三郎(神奈川)
多田 信夫(埼玉)
加藤 勇(埼玉)
並木 康成(神奈川) |

個性…個性の捉え方(文献研究
・基礎研究・歴史・国内外)

事務局長

高浦

勝義

- 高浦 勝義(東京)
永地 正直(千葉)
河合 剛英(神奈川)
釜井 孝(東京)
三浦 信宏(千葉)
中澤 米子(東京)
多田 信夫(埼玉)
中田 泰志(埼玉)
並木 康成(神奈川)
山口 慎吾(埼玉)

プロジェクト組織

-TT…学校の実態調査・在来の教室
での実践・方法的アプローチ

- 奈須 正裕(神奈川)
等々力美津子(東京)
原崎 佑子(東京)
内藤 和久(山梨)
植田 由紀(千葉)
岩田 泰治(埼玉)
荻久保公秋(埼玉)
加藤久美子(千葉)
安達 幸(千葉)
笹原 悟(千葉)
長谷川 信(千葉)
加藤 勇(埼玉)
小久保晶良(埼玉)

学習材…整理と活用

- 川島 良代(東京)
堀竹 蝶子(東京)
橋本 享子(東京)

環境…オープンスペース・校具

・学習環境・生活環境

- 館岡 茂樹(神奈川)
佐久間茂和(東京)
加藤 浩子(東京)
松田 早苗(千葉)

追跡…オープンの子どもの変容

- 浅沼 茂(東京)
松本 光弘(千葉)
中山 正則(埼玉)
池田伊三郎(神奈川)
太田 始(東京)
(○印は各部の部長)

全国個性化教育研究連盟会報 第29号

平成6年5月7日発行

編集責任者 事務局長 高浦勝義
編集 広報部 館岡茂樹